



「あたまイキイキ！テレビ音読教室」の実施

新型コロナウイルス感染対策のため、「あたまイキイキ音読教室」が、令和元年12月を最後に開催できなくなりました。長年毎月第4木曜日に開催し、好評であったため、中止に際し多くの参加者からは「残念」「早く再開してほしい」との声をいただきました。（令和3年12月に感染症対策を徹底して再開したものの、県内の感染再拡大のため、一度きりで再中止となりました。）

なんとか音読教室の代わりになることはできないか検討し、令和2年10月～11月にケーブルテレビでの放送が実現しました。日本海ケーブルネットワーク（NCN）に、一回5分で6回の枠を確保できました。

内容は、リーダー役の職員が読むのに合わせて、字幕の文字の色が変わるもので、初めての人でも読みやすいものになりました。

視聴者からの反響が大きく、NCNに放送時間の問い合わせもありました。そのため、続いて令和3年秋に一回5分を5回、令和4年冬にも同じく5回の放送をすることができました。これは、鳥取中央有線放送（TCC）、中海テレビ放送（CCO）でも同時期に放映され、全県において視聴可能となりました。

各放送はYouTubeにてインターネット無料配信しており、鳥取県立図書館 YouTube チャンネルで見ることができます。<https://www.library.pref.tottori.jp/info/post-218.html>

✿「あたまイキイキ！テレビ音読教室」プログラム✿

		タイトル	作者
令和2年度	第1回	五十音	北原白秋
	第2回	春はあけぼの（枕草子より）	清少納言
	第3回	初恋	島崎藤村
	第4回	漂泊	伊良子清白
	第5回	雨ニモマケズ	宮沢賢治
	第6回	坊ちゃん	夏目漱石
令和3年度 前期	第1回	昨日はどこにもありません	三好達治
	第2回	陰翳礼讃	谷崎潤一郎
	第3回	君死にたまふことなかれ	与謝野晶子
	第4回	恩讐の彼方に	菊池寛
	第5回	一つのメルヘン、汚れつちまつた悲しみに	中原中也
令和3年度 後期	第1回	われは草なり、光	高見順
	第2回	伊勢物語	
	第3回	『海潮音』より	上田敏
	第4回	蜘蛛の糸	芥川龍之介
	第5回	平家物語	





令和3年度中国・四国地区図書館地区別研修

日時 令和3年12月14日(火)～12月17日(金)

会場 鳥取県立図書館 大研修室(会場参加+オンライン参加)

「SDGs」をテーマとし、目標を達成するために図書館ができることを参加者と共に考える。」をテーマに、4日間に渡り研修が開催されました。2日目の講義①では、医療ジャーナリスト北澤京子氏より「ウイズコロナ時代の信頼できる医療情報の見分け方」についてご講義いただきました。参加者からは「ヘルスリテラシーを高める様々な手段と考え方を詳しく学ぶことができた。」「情報の精査方法を学ぶことができたので、選書に活用していきたい。医療情報に限らず、どのような情報でも活用できる判断材料をいただいた。」「信頼に足り得る情報とはどのようなものなのか、具体的なチェック項目が参考になった。」との感想が寄せられました。



医療情報サービス担当者連絡会議

日時 令和4年3月4日(金) 午後2時から3時30分まで Zoomによるオンライン開催

参加者 鳥取市立病院、鳥取県立中央病院、鳥取県立厚生病院、鳥取大学医学部、鳥取看護大学・短期大学、鳥取市立中央図書館、倉吉市立図書館、県立図書館

新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンライン開催となりましたが、各病院図書室・図書館の状況や取り組みについて情報共有し、コロナ禍での医療情報サービスの提供や今後のサービス向上のための取り組みについて意見交換を行いました。また、来年度の連絡会議は、希望する市町村立図書館にも参加いただくことが決まり、今後も一層連携の充実を図り、県民サービスの充実に努めていくことを話し合いました。



ウィズコロナ・アフターコロナに向けて



令和2年・3年度はコロナ禍の2年間でした。県民の方々の不安を少しでも軽減できるよう、コロナに関する情報を迅速に提供するよう努めてまいりました。またウィズコロナにおいて、図書館で何かできることはないかと模索し、他機関と連携した企画展示、ハイブリッドによる講演会・シンポジウムを開催してまいりました。図書館への来館に不安を感じていらっしゃる方へは電話・メール等での資料相談、テレビ音読教室等の新たな取り組みを開始いたしました。

アフターコロナに向けて、今後の図書館の在り方についても模索しております。長年、鳥取県医師会や鳥取県立中央病院と築いてきた講座等の連携についても、コロナ感染の状況をみながら、いつでも再開させていただきたいと思っております。また令和4年度には、新型コロナウイルスに関する講演会を境港市民図書館と連携し秋頃に開催する予定です。

今後も県民の方々が必要とされる医療・健康情報を幅広く収集・提供するとともに、新型コロナウイルスに関する図書を迅速に収集し、関係機関との連携を密に取りながら、一層の県民サービスの充実に努め、人権に配慮し、コロナ禍においても安心して暮らせる地域づくりに貢献していきたいと思っております。

鳥取県立図書館 暮らし支援委員会(医療・健康情報/高齢者サービス)

発行 令和4年3月

〒680-0017 鳥取県鳥取市尚徳町101 電話番号:0857-26-8155 ファックス番号:0857-22-2996

メールアドレス: toshokan@pref.tottori.lg.jp

ホームページ: <http://www.library.pref.tottori.jp/>